岡山大バイオインフォマティクス ワークショップ

#1~2 RNA-seqハンズオン・前処理とリードカウント

国立遺伝学研究所 大量遺伝情報研究室 坂本美佳



スライドの内容

- ・講習の目的と参考書
- ・計算資源について
- ・CUIに慣れましょう
- ・遺伝研スパコンの使い方
- RNA-seq解析パイプラインの説明
- 解析実行はhandout1とhandout2で

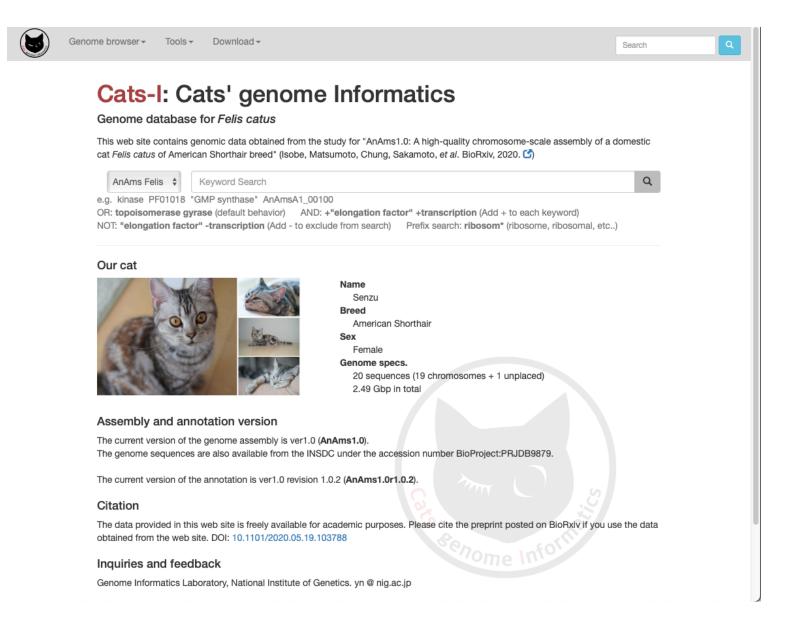
自己紹介

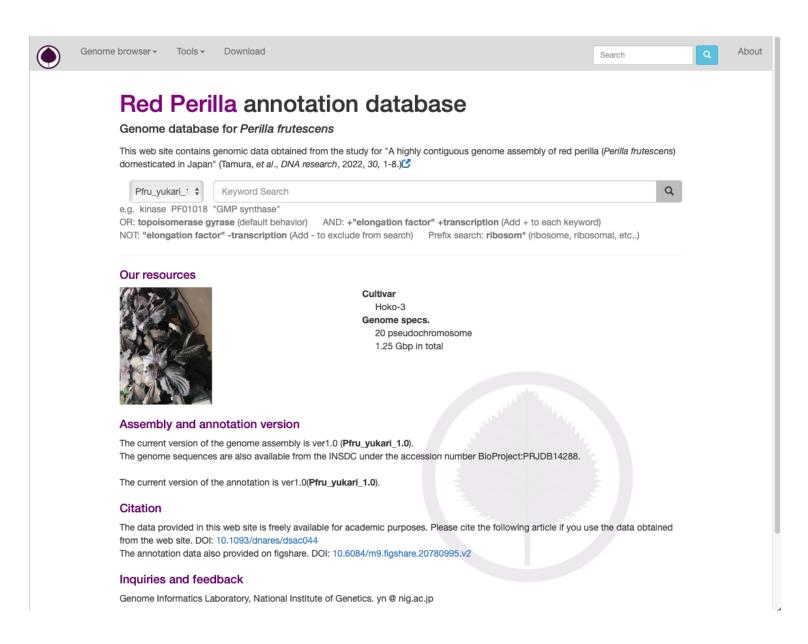
略歴

2019年4月 - 現在	国立遺伝学研究所 情報研究系 大量遺伝情報研究室 特任研究員
2017年7月 - 2019年3月	国立成育医療研究センター研究所 メディカルゲノムセンター
2015年4月 - 2017年6月	(株) 日本バイオデータ
2011年10月 - 2015年3月	中央大学 理工学部生命科学科(原山研究室) 技術員 大学院再入学
2010年9月 - 2011年9月	日本大学 医学部整形外科学系 臨時職員(実験助手)
2008年4月 - 2010年8月	埼玉大学大学院 理工学研究科 技術補佐員
1992年4月 - 1997年7月	埼玉県警察本部 刑事部科学捜査研究所 法医科

主な仕事

遺伝子アノテーション「遺伝子探し」 アノテーションデータベースの構築





この講習の目的

・RNA-seq (バルクRNA-seq) 解析を自分の手でできるようにする

✓fastqの前処理

遺伝研スパコン

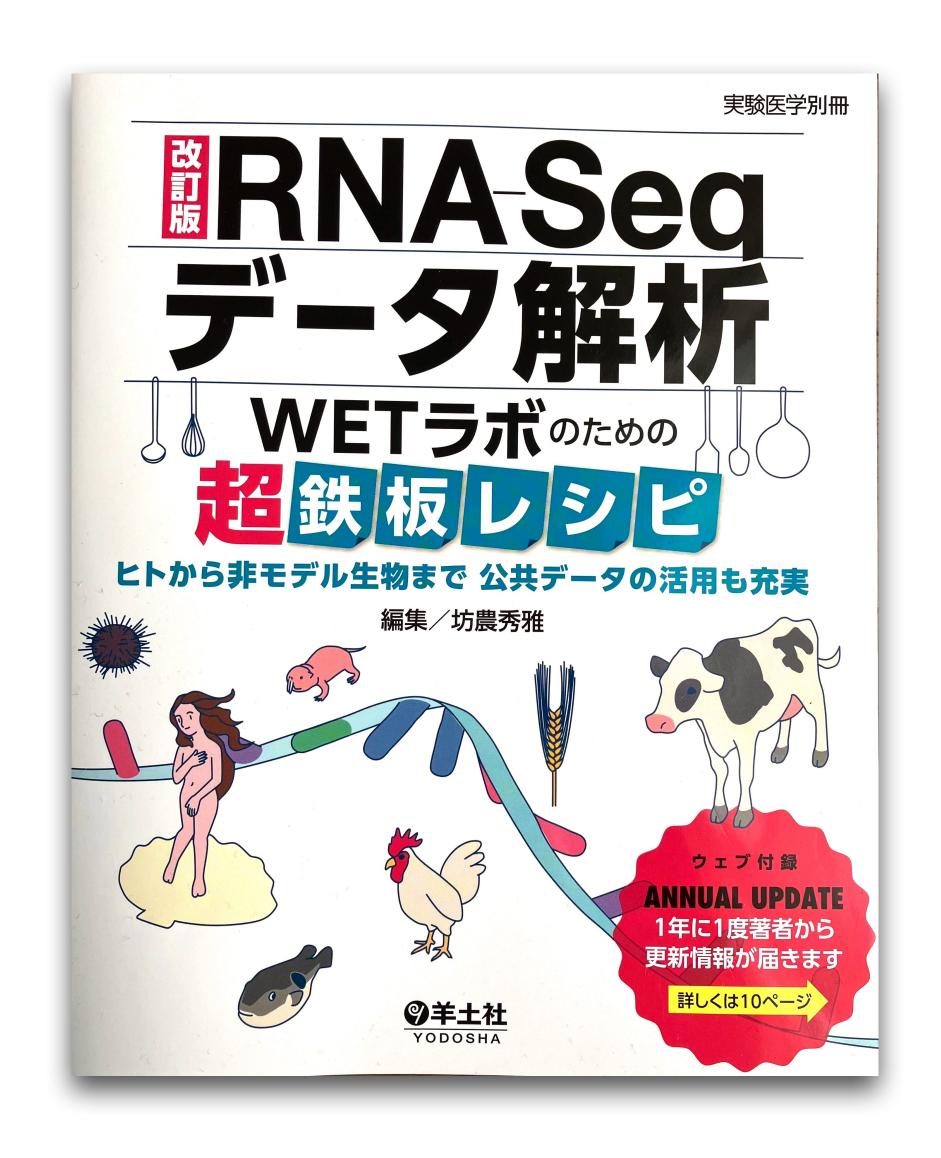
✓カウントデータの取得

✓発現変動遺伝子を見つける

ウェブツール

√データの可視化 (PCA、ヒートマップetc.)

参考書



実験医学別冊

改訂版RNA-Seqデータ解析 WETラボのための超鉄板レシピ

人から非モデル生物まで 公共データの活用も充実

坊農秀雅・編(羊土社)

2023年10月に出版されたばかりです

- ・講習の目的と参考書
- ・計算環境について
- ・ CUIに慣れましょう
- ・遺伝研スパコンの使い方
- RNA-seq解析パイプラインの説明

今日の計算環境

- 1. 遺伝研スパコン
- 2. 遺伝研スパコン以外の計算サーバ(他大学のスパコン含む)
- 3. 自分のPC

計算環境について遺伝研スパコン利用のひと

スパコンにsshでログイン

- 1. できる
- 2. できない

今日使うパソコンのOS

- 1. Mac
- 2. Windows
- 3. その他 (Linuxなど)

使えるストレージ (空きストレージ)

- 1. 1TB以上
- 2. 500GB~1TB
- 3. 256GB~500GB
- 4. 256GB未満

- ・スパコンや高スペックの計算サーバを使うことをおすすめ
 - 数時間から一晩回しっぱなしになります

- メモリは盛れるだけ盛る
- ストレージ (HDDやSSD) 容量も多めに 巨大な中間ファイルが生成されます
- Linux-likeな操作環境(WindowsならWSL利用)

PowerShellのコマンドはLinux (例えばbash) のコマンドとはちがいます

シークエンスデータの管理 巨大データの管理

- ・NGSのデータ(fastq、bam...)は巨大
- この講習で使うデータセットは約40GB、 中間ファイル含めて最終的に150GB程度になります
- ・ 遺伝研スパコンのストレージは1TB/1アカウント 2024年1月現在、大規模利用制度の新規申請はできません
- 必要なデータだけをupload
- ・終わったら外付けHDDにバックアップ→スパコンから削除

データバックアップに使えるコマンドやツール

- · SCP
- **rsync** 途中で止まっても再開できる、つないでしまえば あとは放置でOK
- Aspera

シークエンスデータの管理ファイル名の付け方(あくまでも私見)

- ・連番にしておくとスクリプトで処理しやすい リスト (配列) にしてindexで指定できるので、
- ・ファイル名-サンプル名-実験条件の対応表を作っておく
- ・SRAのデータを使うとき→BioSampleに実験条件などの情報がある

諸注意

この講習ではスパコン利用を前提として内容を組み立てています

- 待ち時間多いです スパコンは結構混んでいます すぐにジョブが入らないことも
- ・講習時間内に終わらないかも 1ファイルの処理に2~3時間かかるステップがあります
- 何度もやり直すかもしれません。コマンドのタイプミスや、コピペで全角スペースが入ってしまったり
- ・想定外のこともたくさん起こります
- ・ 講師はWindowsをよく知りません WindowsのひとはWSLを使いましょう
- ・結果の解釈は各自で見たいもの、興味あるところはそれぞれ・・・

解析で困ったら

- わからなくなったらぐぐりましょう 同じことで困っている人は世界のどこかにいる
- ・できる人に聞きましょう(すぐ近所にいなくてもSNSを活用)
- ・生成AI(ChatGPTやCopilot)に聞くのもいいですね

質問するときの準備

- ログファイル
- エラーメッセージ
- コマンド (特にオプション)
- ツールのバージョン

- ・講習の目的と参考書
- ・計算環境について
- CUIに慣れましょう
- ・ 遺伝研スパコンの使い方
- ・RNA-seq解析パイプラインの説明

CUIに慣れましょう

CUI (Character User Interface、いわゆるコマンドライン) を

- 1. 日常的に使っている
- 2. 使ったことはある
- 3. 使ったことがない、ターミナルappを開くのも初めて

CUIに慣れましょう Linux基本コマンド

ls 今いる場所のファイルリストを出力

- -1 パーミッションなどの情報も出力
- -a 不可視ファイルも出力

cd ディレクトリの移動

mkdir ディレクトリ作成

less(またはmore) ファイルの中身を見る

ls -l

コマンドのあとに半角スペースをいれてオプションをつけます

ls -la

見え方をくらべてみましょう

CUIに慣れましょう ファイルのパーミッション

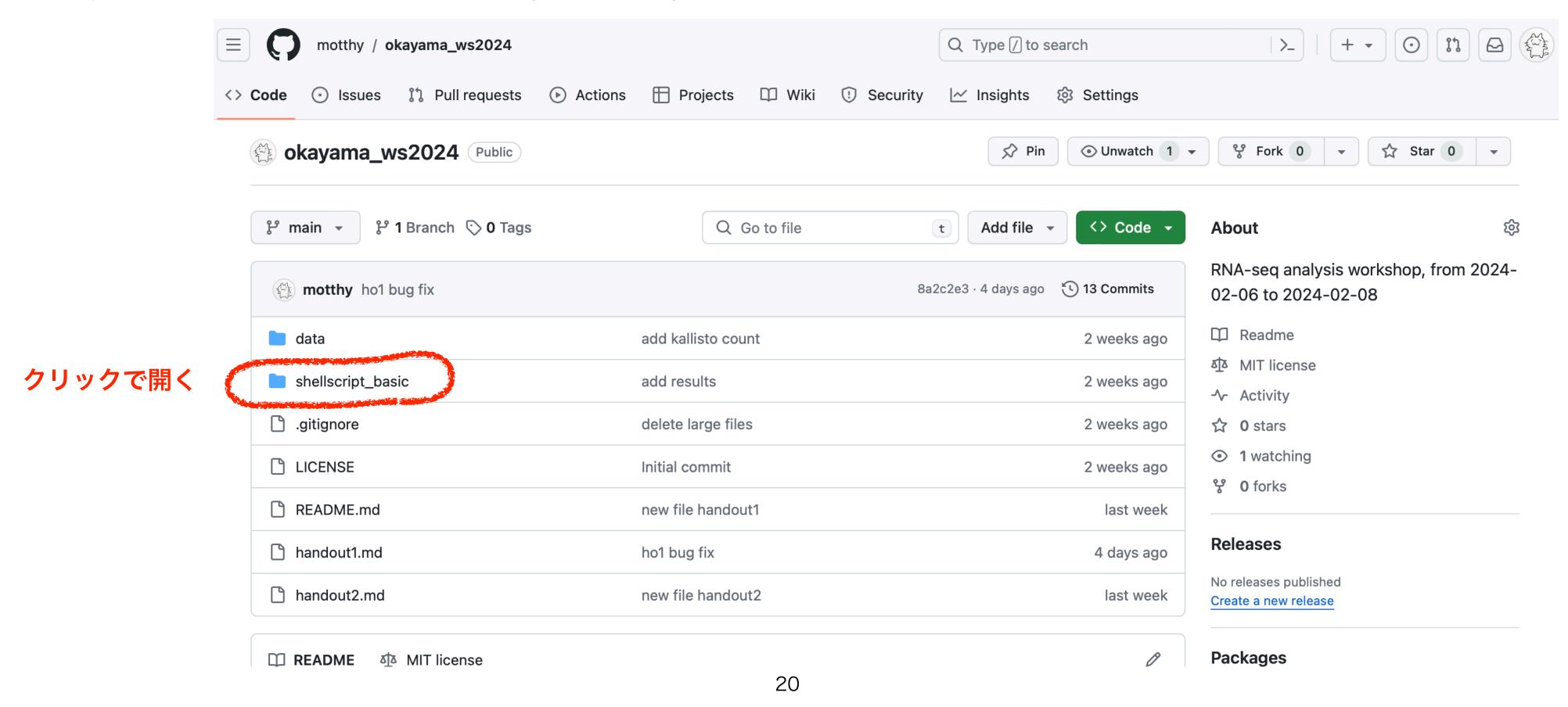
ls -l で出力される



chmodコマンドで変更 例:chmod 775 hoge txt rwxrwxr-x = 「その他」書き込み不可

CUIに慣れましょう 簡単なシェルスクリプトの練習

https://github.com/motthy/okayama_ws2024/



- ・講習の目的と参考書
- ・計算環境について
- ・ CUIに慣れましょう
- ・遺伝研スパコンの使い方
- ・RNA-seq解析パイプラインの説明

遺伝研スパコンの使い方はじめに

- ・ 遺伝研スパコンを使うひと向け
- ・自分のPCを使うひとは(すみませんが)少々お休み

ハンドアウトにはlocalにcondaで仮想環境を作って解析する方法も載せています

遺伝研スパコンの使い方ログイン

1. ゲートウェイノード

ssh youraccount@gw.ddbj.nig.ac.jp

2. インタラクティブノード

qlogin

遺伝研スパコンの使い方コマンドの実行方法

• Grid Engineを使う (qlogin、qsub)

インタラクティブノードでコマンド実行

√バッチジョブ(コマンドをまとめてスクリプトにして実行)

✓ アレイジョブ(複数のバッチジョブを同時に実行)

遺伝研スパコンの使い方バッチジョブとアレイジョブ

バッチジョブ スクリプトにして、処理をまとめて実行できる

```
#$ -S /bin/bash
#$ -cwd
#$ -o logs
#$ -e logs

FQLIST=("DRR357080" "DRR357081" "DRR357082" "DRR357083" "DRR357084")

for FQ in ${FQLIST[@]};do
    fasterq-dump $FQ -O fastq
done
```

アレイジョブ スクリプトを一度に多数実行できる

```
#$ -S /bin/bash
#$ -cwd
#$ -t 1-5:1
#$ -0 logs
#$ -e logs
FQLIST=("DRR357080" "DRR357081" "DRR357082" "DRR357083" "DRR357084")
fasterq-dump ${FQLIST[SGE_TASK_ID - 1]} -0 fastq
タスクID:-tで指定するジョブの番号 25
```

Grid Engineのコマンド

- -S スクリプトを実行するインタプリタの指定(bashで実行)
- -cwd ジョブを現在のディレクトリで実行
- -o 標準出力の出力先 (ディレクトリも指定できる)
- -e 標準エラー出力の出力先 (ディレクトリも指定できる)
- -t アレイジョブの指定(1,2,3,4,5の5個のジョブ)

くわしくは、

NIGスーパーコンピュータ「Grid Engineの概要」をご覧ください https://sc.ddbj.nig.ac.jp/software/grid_engine/

- ・講習の目的と参考書
- ・計算環境について
- ・ CUIに慣れましょう
- ・遺伝研スパコンの使い方
- ・RNA-seq解析パイプラインの説明

RNA-seq解析

✓fastqの前処理

- ▶ クオリティチェック
- ▶ クオリティによるフィルタリング/トリミング
- ✓カウントデータの取得
 - リファレンス配列へのマッピング
 - ▶ リードカウント
- ✓ 発現変動遺伝子を見つける
- √データの可視化 (PCA、ヒートマップetc.)



Trimmomatic

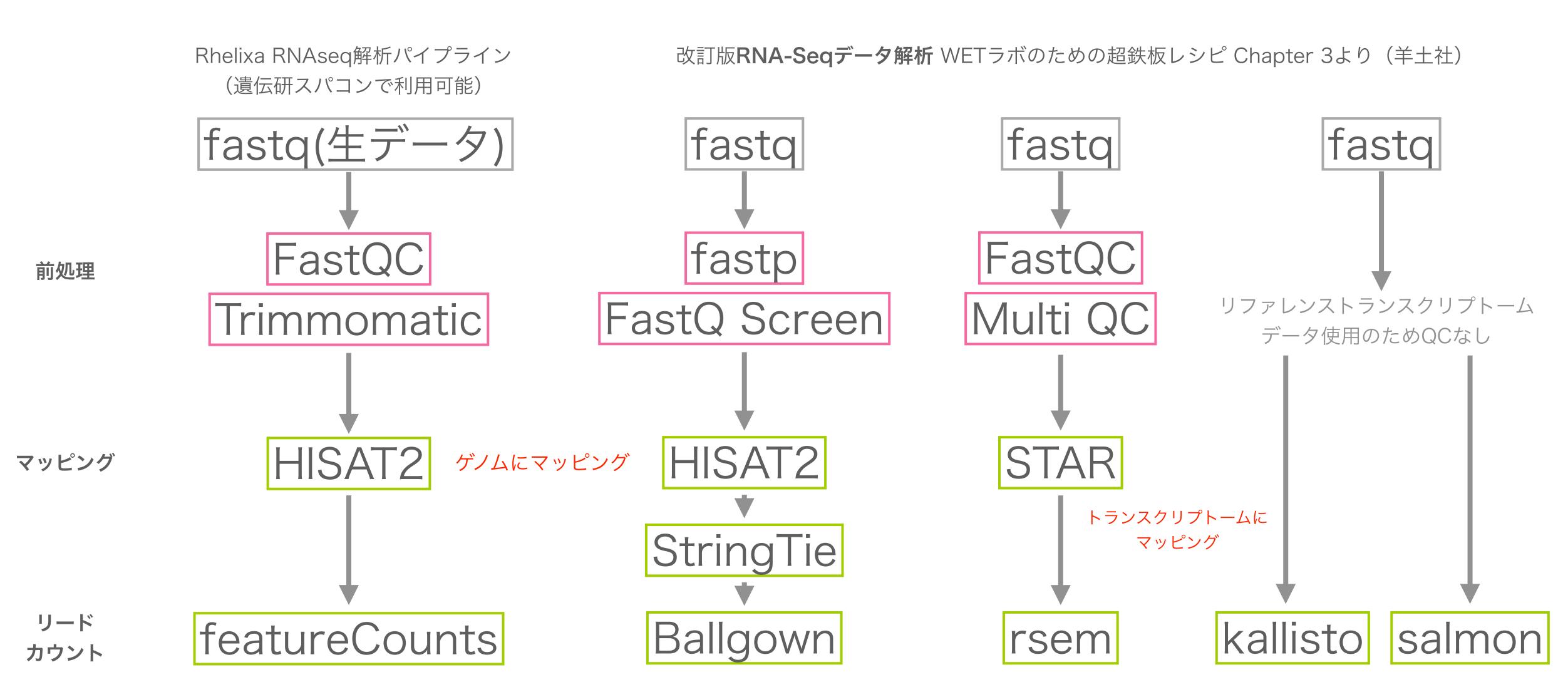
bowtie2 STAR HISAT2

rsem

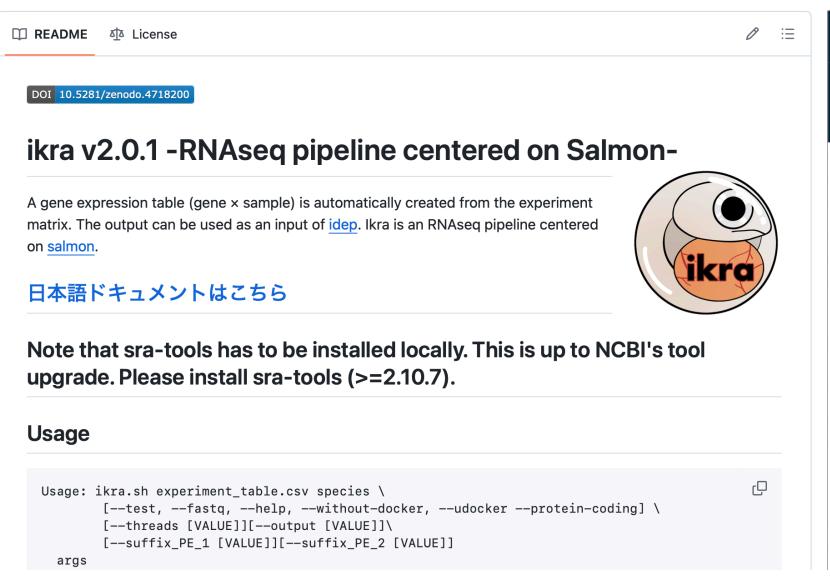
featureCounts

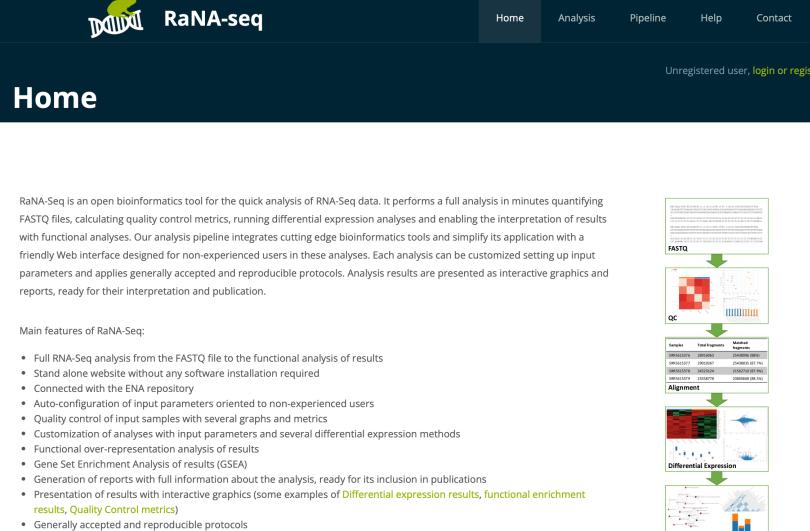
kallisto

RNA-seq解析パイプラインの例



その他の解析パイプラインツール ウェブツール・有償ツール





DRAGEN & BaseSpace Sequence Hub (イルミナ社、有償ツール)

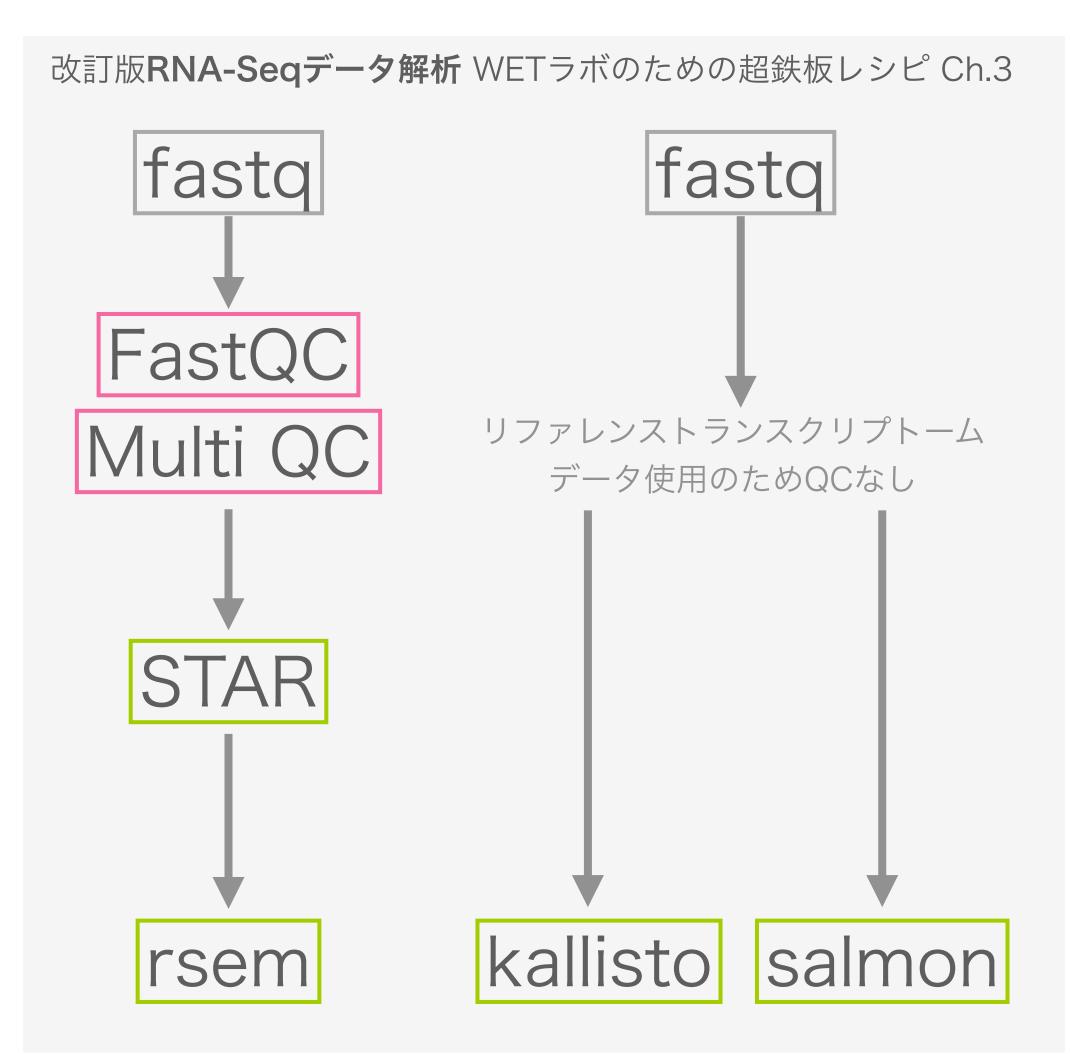
- ・クラウド利用
- ・基本500ポイント/年(追加可能)
- ・RNA-seq 1サンプルで2ポイント
- パイプライン構築済み
- 爆速

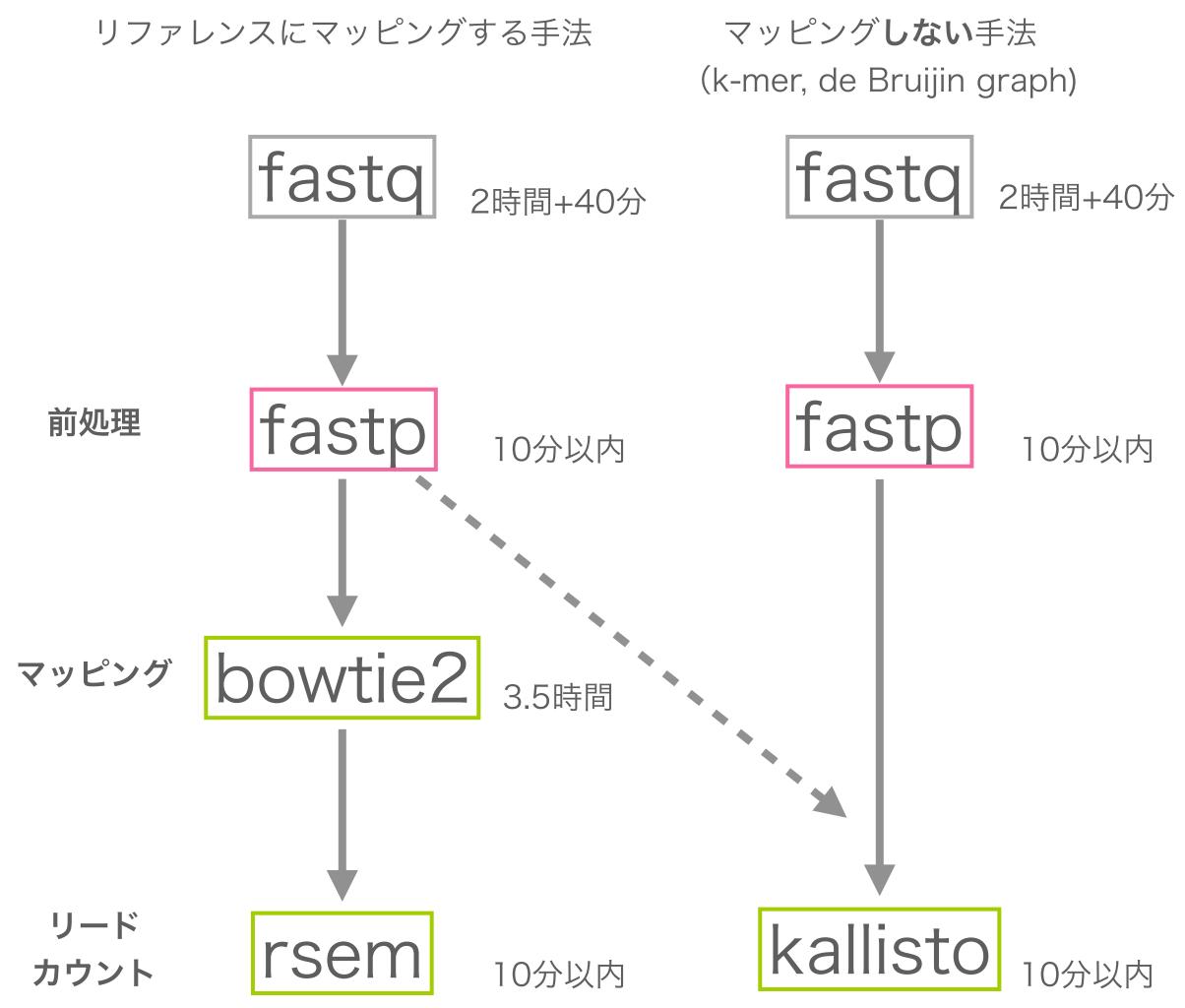
https://github.com/yyoshiaki/ikra

https://ranaseq.eu/home

https://jp.illumina.com/products/by-type/informatics-products/basespace-sequence-hub.html

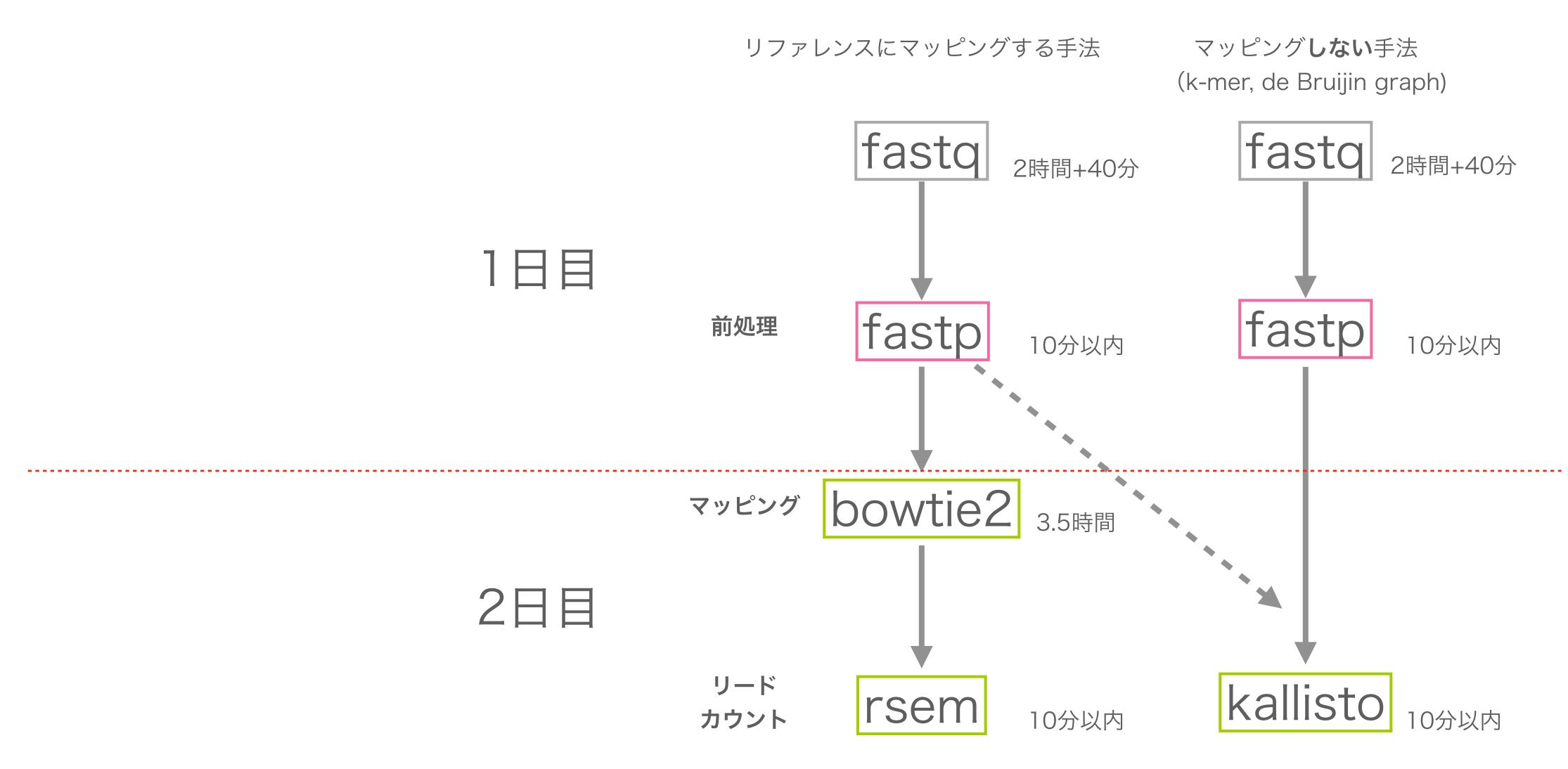
この講習で用いるパイプライン





(スパコンでアレイジョブを実行した場合)

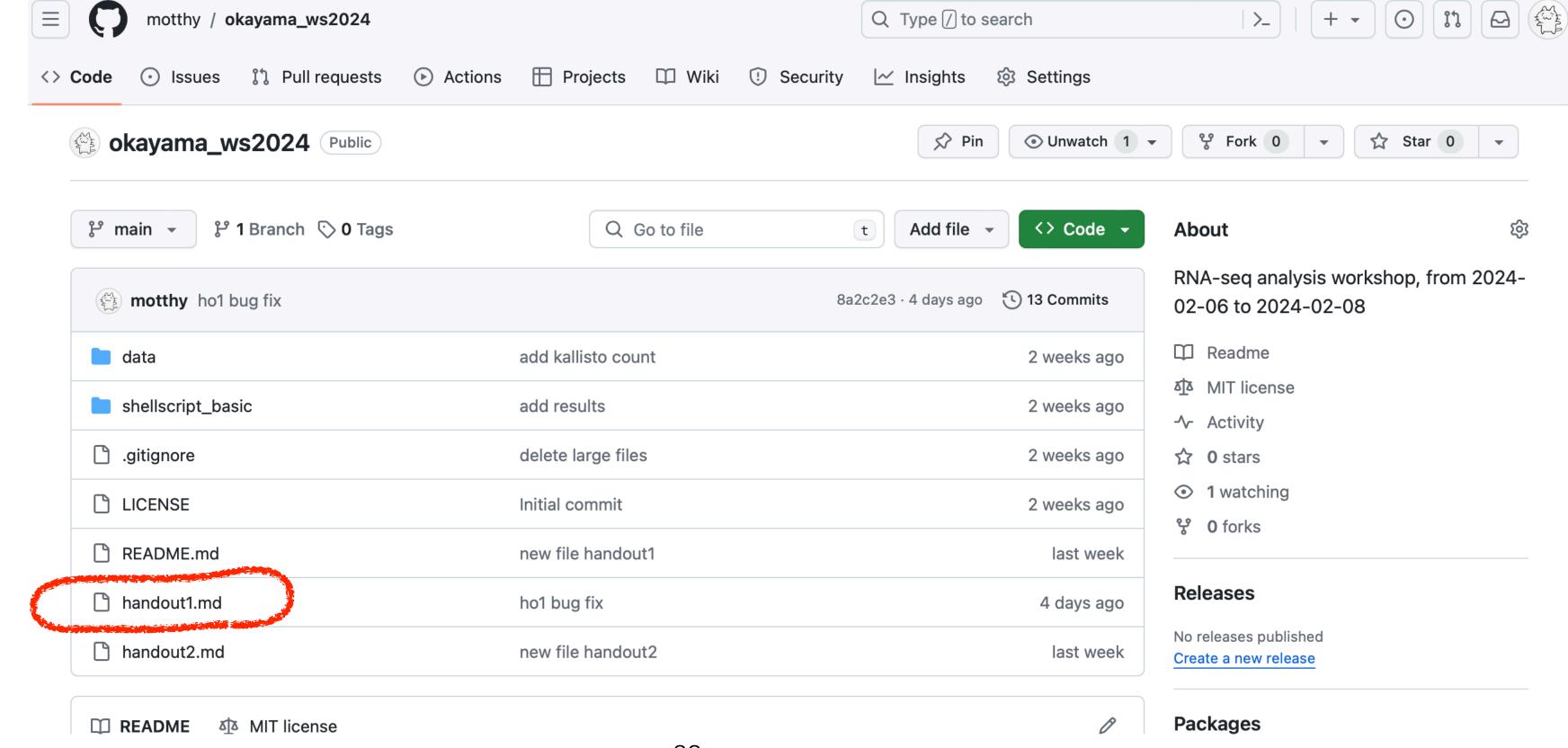
作業予定



(スパコンでアレイジョブを実行した場合)

では、始めましょう

https://github.com/motthy/okayama_ws2024/



クリックで開く